

	MU-M シリーズ				MU-H/S シリーズ			
型式	220 Vario	250 Vario	280 Vario	300 Vario	140 Vario	160 Vario	180 Vario	200 Vario
作業幅	220 cm	250 cm	280 cm	300 cm	140 cm	160 cm	180 cm	200 cm
全幅	240 cm	270 cm	300 cm	320 cm	240 cm	260 cm	280 cm	300 cm
最大トラクター馬力	160 HP 1000rpm時				90 HP 540 rpm時			
重量	905 kg	975 kg	1,010 kg	1,085 kg	650 kg	660 kg	690 kg	720 kg
フレール	M型ハンマーフレール				M型ハンマーフレール			
フレール	18本	22本	24本	26本	12本	14本	16本	16本
所要馬力	75-160 HP				55-90 HP			
PTO回転数	1,000 rpm				540 rpm			
3点リンク	CAT 2 (フロント&リア)				CAT 2 (リア)			
高さ調整	サポートローラー (フロント&リア調整式)				サポートローラー (固定式)			
ウェアランナー	HARDOX製				HARDOX製			
ショットアップバー (シャークフィン)	標準装備 (前側)				標準装備 (前側)			
油圧サイドシフト	56 cm・復動1系統				復動2系統 (1系統はフロートポジション必要)			
最小トラクター重量	-	-	-	-	1,800 kg	2,000 kg	2,200 kg	2,400 kg
Aサイドシフト (左)	-	-	-	-	55 cm	55 cm	55 cm	55 cm
Bサイドシフト (右)	-	-	-	-	100 cm	100 cm	100 cm	100 cm
C移動時の全長	-	-	-	-	185 cm	185 cm	185 cm	185 cm
D全体作業幅	-	-	-	-	295 cm	315 cm	335 cm	355 cm
E作業角度 ・ 上方	-	-	-	-	90°	90°	90°	90°
F作業角度 ・ 下方	-	-	-	-	60°	60°	60°	60°



MU-M Vario  
(F&R直装式)



MU-H/S Vario  
(リア直装式)



# Muthing

ミュージング フレールモア  
MU-M Vario (フロント/リア直装式)  
MU-H/S Vario (リア直装式)



■ Muthing 販売店

**IDEC**

株式会社アイデーイーシー

〒059-1506 北海道勇払郡安平町早来北町64番地10

TEL 0145-22-2237

FAX 0145-22-2518

<https://www.idec-jpn.com>

info@idec-jpn.com

現代の農業は単に食料を生産するというものではなく、消費者は生産物の品質にも注目しています。

- 無農薬または減農薬
- 環境に適した農業
- 景観に配慮した継続的な農業
- 土壌肥沃度の増加

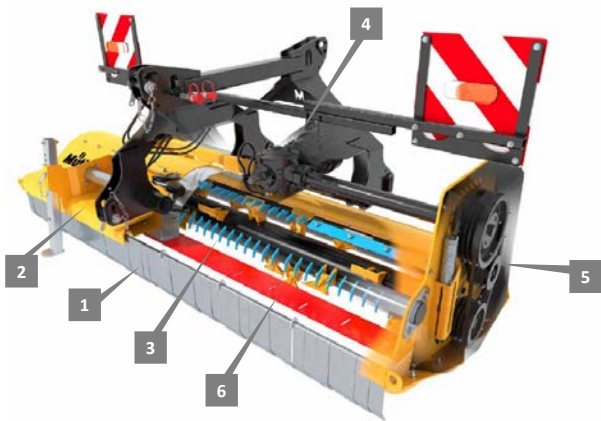


これらの要望を満たすためには

自然の流れを助けてあげることが必要です。

- 細かく裁断された作物残渣は、すみやかに分解されます。これにより、病害虫の発生を防ぎます。
- すみやかに分解された作物残渣は、次の作物のための栄養分となります。つまり、作物残渣の均一な分布は栄養分の均一な分布も意味します。
- 不要な作物が成長するのを防ぎます。

Muthing社のVARIOテクノロジーによって広範囲を経済的に効率よく裁断することが可能です。



< 1 > ハネ鋼製の高強度フラップ

異物の飛散を確実に抑え、周囲の人や物へのダメージを防ぎます。(M, H/S)

< 2 > ファイングレインスチール(細粒鋼)

Muthing社のフレールモアにはファイングレインスチール(細粒鋼)が使われています。その優れた耐摩耗性と高い強度によって機械はより軽量に作られています。(M, H/S)

< 3 > シャークフィン

細断された材料と長い材料を分離し、長い材料はローターで再び裁断されます。これにより、均一な細断が得られます。標準装備は前側のみです。(M, H/S)

< 4 > フリーホイール付ギアボックス

P.T.O.シャフトを停止した際の急なブレーキ動作からローターを保護します。(M, H/S)

< 5 > オートベルトテンション

ベルトテンションを自動的に調整します。(M)

< 6 > アジャスタブルカッピングバー

希望する切断長に調整することができます。(M)



< 7 > 調整式サポートローラー

サポートローラーを上下に調整することで作業深度を調整できます。(M)

< 8 > M型ハンマーフレール

Muthing社フレールモアのメインツールで、高い耐摩耗性が特徴です。(M, H/S)

< 9 > フードウェアプレート

機械の内側を石などから保護します。(M, H/S)

< 10 > スクレッパーフード

ローラーを後ろに移動しても適切な位置でスクレッパーをセットすることが可能です。(M)



< 11 > 衝突保護装置(機械式)

調整不要の保護装置が常に動作し、衝突による損傷を防ぎます。(H/S)

< 12 > カーバイド製

ウェアリングスキッド  
フレーム本体を保護し、すり減った時には交換が可能です。(H/S)

【ディスクハローで作業する際のフロント作業機として】

フロント作業としてフレールモアを使用して収穫後の切株を細かく粉砕することで、ディスクハローでの耕起・混和作業の効率と仕上がりを高めます。

